

第132号
令和4年10月

ながお町かわら版

発行:長尾町自治会
住所:長尾町宅原 319-2
連絡先:長尾出張所
電話:078-986-2581

町の団体紹介

<http://www.nagao-fureai.net/jiti/kawaraban/>

長尾地区社会福祉協議会

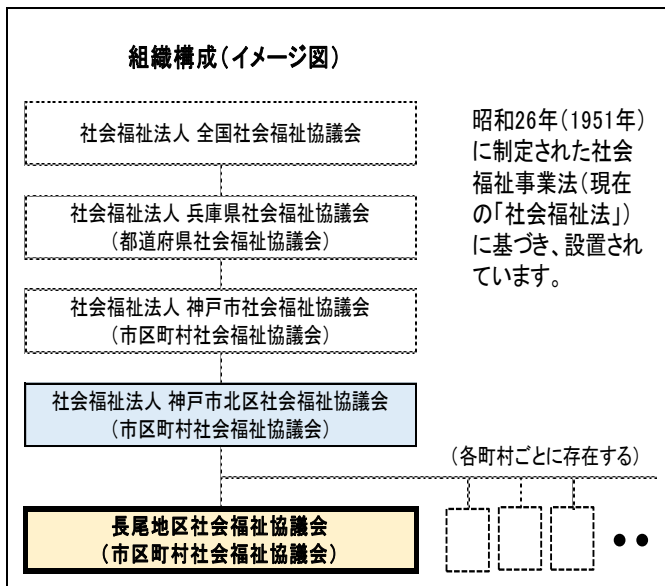
かわら版では順次、長尾町の各種団体を紹介していきます。

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。

それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れた町で安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざした様々な活動を行っています。(全国社協抜粋)

各町村の組織は上位機関から指示を受け設置されているもので、私たち居住区の団体が『長尾地区社会福祉協議会』です。



長尾地区社会福祉協議会は何をしているの？

事業体が地域福祉を推進するため、社会福祉事業の企画・実施、住民の社会福祉活動への援助並びに、各種社会福祉事業の調査・普及・宣伝・連絡調整などの事業を行うための活動資金を調達する役目を担っています。

以前は長尾地区に赤松台、上津台、鹿の子台も含まれていましたが、現在はそれぞれ4地域単独で活動しており、活動内容は下記のとおりです。

役職	地区	氏名
会長	上上津	坊ヶ内 完夫
副会長	下下津	青木 国宏
会計	岡	岡 義信
監事	豊浦	谷口 嘉彦
理事	岩谷	新谷 耕悦
理事	有井	有井 宏幸
理事	下宅原	石井 博子

1. 日本赤十字社活動資金(寄付金)募集(5月)

赤十字の活動は、地域福祉やボランティア活動など地域に根ざした活動を行っています。災害が発生すると、自治体や地域住民の方々と協力して救護活動を展開するなど、地域と密接なかかわりを有しています。町内7地区自治会にチラシやポスターを配布し、寄付金募集の依頼を行っています。



2. 共同募金(10月~12月)

(1) 赤い羽根共同募金

身近な地域の在宅サービスや福祉事業費、高齢者や障がい者・児童の各種福祉施設整備費、児童養護や乳幼児・児童の健全育成、NPO・福祉団体の事業支援などに使われます。

町内各地区自治会に依頼するとともに、長尾町、赤松台の企業や団体に募金や募金箱の設置をお願いしています。



(2) 歳末たすけあい募金

福祉団体、社会福祉協議会、ボランティア団体、そして町内会や自治会などの社会福祉活動の援助に使用されます。赤い羽根と同じく町内各地区自治会に募金の依頼を行います。集まった募金の8割程度は長尾地区にも交付金として配分され、その使用用途は下記のとおりとなっています。

- ① ふれあいまちづくり協議会（昼食サービス助成）
- ② 社会福祉団体への助成（友愛訪問グループ、民生・児童委員協議会）
- ③ 青少年活動への助成（グリーンゴルフ）
- ④ 長尾児童館子育てコミュニティ育成事業への助成（おもちゃつき大会、しめ縄づくり・わら打ち体験、とんど・シェイクアウト訓練、子どもヘルパー）

三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合による新病院整備について（神戸市からのお知らせ）

令和4年3月25日に神戸市長及び三田市長に提出された「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会報告書」を踏まえ、神戸市・三田市・済生会兵庫県病院の三者で協議を行った結果、三田市民病院と済生会兵庫県病院を再編統合して、令和10年度中を開院目途として新病院を整備することにより、設備の老朽化や医師の確保難などの課題に適切に対応し、北神・三田地域の急性期医療の充実を目指すこととしました。

そして6月2日に、その新病院の整備候補地を現両病院の中間地点とすることを発表させていただきました。その中間地点に関しては、同検討委員会より「①両病院の現在の患者の利便性を考え、中間地点が望ましい。②救急搬送への円滑な対応を考えると、幹線道路等に面していることが望ましい。」との報告を受け、推計入院患者数等を考慮した400～450床規模の病院に必要な約6ヘクタールの面積を確保できる場所を検討したところ、北神中央線沿いである長尾町宅原地区を整備候補地と考えています（右図）。



これらのことについて、8月下旬から下宅原、岡、有井、豊浦自治会に順次、説明会を開催させていただきました。続いて北神地域全域の方々を対象に以下の日程で、神戸市も参画する済生会兵庫県病院主催の説明会を開催させていただく予定ですので、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

日時：①10月30日（日）及び②11月3日（木祝）各14時～15時半
 場所：北神区文化センター（①2階多目的ホール、②1階大ホール）
 先着順（会場定員の都合上）

（急性期医療とは：救急搬送を受け入れ、命に関わる重篤な患者さんに対応する医療のことです。）
 問い合わせ先：神戸市健康局地域医療課 078-322-6086

長尾町自治会より
 新病院の候補地が、長尾町宅原地区の農用地と示されことについては、現状、戸惑いや不安の声も聞かれます。行政や病院関係者には、今後とも丁寧な説明を尽くしていただくとともに、可能な限り地域の意見をくみ取っていただくことをお願いします。

実りの秋

農林水産省が8月に公表した令和4年産水稻の作柄概況は、「やや良」が11都府県、「やや不良」が11県、兵庫県を含む24都道府県が「平年並み」とのことです。



自治会から北建設事務所へ要望書を提出 7月20日

神戸市には6箇所の建設事務所があり、道路・公園・河川などの公共施設を作り、守ることで、市民の皆さんに安全と安心を提供しています。

長尾町自治会では、7月20日に大江自治会長ら3名が北建設事務所を訪問し、福永所長らと面談して、町内各地区から出された45項目の要望書を提出して対応をお願いしました。

また、追加要望として、7月に発生した一之宮橋付近の道路から長尾川への転落事故を踏まえ、安全対策を要望しました。

北建設事務所からは、「例年の草刈、側溝清掃などは随時実施しながら、秋頃に自治会の皆さまと現地を確認します。」との回答がありました。また、転落事故の現場は兵庫県が管理する河川管理用通路であり、通行される方自身で安全に気を付けていただくことが必要ですが、事故発生を踏まえて何らかの対策ができないか、北神区役所と北建設事務所でも検討するとのことです。

なお、道路補修や草刈など、すぐに対応が必要なことについては、「道路公園110番」をご利用くださいとの案内がありました。

(直接要望された事案については、各地区長まで情報提供をお願いいたします。)



道路公園110番(平日8時45分~17時30分)
TEL:078-771-7498 FAX:050-3156-2904
Email:pwd-kobe-roadpark@persol.co.jp
*氏名・連絡先電話番号・通報内容詳細(場所)等をご連絡ください。

災害時要援護者情報の見直し

災害が発生した場合、安全な場所への避難や避難場所での生活において、周りの人の手助けなどの支援を必要とする人たちを「災害時要援護者」と言います。

神戸市では、平成25年に「神戸市における災害時の要援護者への支援に関する条例」を施行し、「市民が力を合わせて災害時要援護者を支援する」という取り組みを進めています。

対象者は、一般的には右記の方々ですが、同居家族がいても昼間は一人になるなど、時間帯によっては家族以外の支援が必要な人も含まれます。(神戸市のHPから抜粋)

長尾町でも災害時要援護者名簿、情報を作成していますが、今回見直しを行い、38名の方が登録されました。今後も定期的に見直しを行いますので、登録を希望される方は各地区長か民生委員の方にご相談ください。

なお、ご連絡頂いた情報は、長尾町内の自治会、民生委員、消防団、防コミ、婦人会で共有させていただき、災害時の支援、訓練参加の呼びかけの時のみ使わせていただきます。

- 対象者
- ・要介護度3以上の方
 - ・身体障害者手帳1・2級を所持している方
 - ・療育手帳Aを所持している方
 - ・65歳以上の単身世帯
 - ・75歳以上の方のみの世帯

「ウクライナ子ども募金」への協力のお礼



長尾町自治会では、ロシア侵略で多大な被害を受けて苦しんでいるウクライナの子供たちを支援するため、6月8日から8月8日の間、地域福祉センターに募金箱を設置して町民のみなさんに協力を呼び掛けました。募金をされた方のうち希望者には、募金の発案者である田中前長尾出張所長からの提供品を持ち帰っていただきました。

募金額30,100円は、ユニセフ緊急募金に送らせていただきました。ご協力ありがとうございました。

一日も早くウクライナの子ども達に笑顔が戻ることを祈念いたします。



第43回長尾町民ゴルフ大会 9月4日

去年に引き続きコロナ禍での「長尾町民ゴルフ大会」が、残暑の中無事に開催されました。今年も感染対策のため、ラウンドプレーのみで、表彰式や懇親会は行われませんでした。表彰は、例年3部門に分けて行われていましたが、今回は前半ハーフの新ペリア方式（ハンディキャップの算出方式）で、男性87人、女性9人の総勢96人での戦いとなりました。10位までの方々と10名の飛賞の方に豪華賞品が渡されました。



優勝 土田公平様、2位 美除一仁様、3位 長浜慶治様 おめでとうございます！！

このような時でも大会が無事に出来たことを、長尾町自治会、協賛企業の方々に感謝しています。縮小開催も3回目、来年こそは他地区の人たちとも親睦を深められる大会になればと願っています。

上上津地区 防災福祉コミュニティ ブロック訓練 6月26日

上上津地区住民、北消防団長尾支団本部及び第一分団の28名が参加し、応急手当の訓練を上上津集会所で実施しました。



初めに応急手当の重要性の説明後、第一分団の救急救命インストラクターの指導により、AEDを用いた心肺蘇生法の手順について説明し、人形を使った心肺蘇生法の訓練を行いました。

次に、身の回りにある毛布と二本の棒を使って担架を作り、周囲の人と協力して傷病人を搬送する訓練を行いました。

心肺停止等の傷病人を社会復帰させるためには「予防」「早期認識と通報」「一次救命処置」「二次救命処置」の4つの行為がスムーズに繋がることが救命の効果を上げるとされていますが、その最初の3つの行為は、住民によって行われることが期待されており、今回はその内の2つ「早期認識と通報」「一次救命処置」を学ぶことが出来ました。

時間の経過とともに訓練で教わったことを忘れないように、同じような訓練があれば定期的に参加することが大切であると感じました。

敬老のお祝い品を贈呈



9月19日の「敬老の日」に、75歳以上の男性117人、女性165人、合計282人の方々に長尾町自治会からお祝いの品をお贈りしました。（昨年は270名）

敬老のお祝いに関するアンケートを

配布しておりますので、ご協力をお願い致します。

【ご参考】 長尾町の世帯数は569世帯、総人口は1,154人（男性572人、女性582人）、65才以上の人口は534人で、総人口の46.3%（神戸市全体では28.7%）です。また、100才以上の方は3人です。

令和4年8月31日現在（神戸市HPより）

地区名	男性	女性	計（人）
岩谷	14	11	25
上上津	30	40	70
下上津	18	36	54
豊浦	10	17	27
有井	14	26	40
岡	11	13	24
下宅原	20	22	42
計	117	165	282

おくやみ

- <下上津> 伯耆喜代子 さん（満77才） R4. 6. 18
- <岩 谷> 岡田美代子 さん（満85才） R4. 7. 1
- <上上津> 塩谷しづゑ さん（満97才） R4. 7. 19
- < 岡 > 大西 社夫 さん（満86才） R4. 8. 6
- <岩 谷> 新谷 太作 さん（満108才） R4. 9. 14

編集後記

最近TVニュースで「観測史上」という言葉を耳にすることが多くなりましたよね！異常気象による気温上昇や突然の豪雨、各地で自然災害が多発している状況です。

安心・安全な暮らしを守るのはみなさん一人一人の行動が大切！

今一度『くらしの防災ガイド（2022年度版配布済み）』を再確認しましょう！



今西 昌敏

くらしの防災ガイド